

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話03 (5332) 3971 (代表)
FAX03 (5332) 3972
発行人・編集人
三木 勉

印刷部数11万2900部
(購読料は組合費のなかに含まれています)
(年間購読料 千八百円)
定価 五十円

けんせつ

東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>

九条の会主催 6・1大集会

九条の会東京連絡会が主催し大集会を開催します。戦争する国づくりを許さないため、ぜひご参加ください。【日時と場所】6月1日18時20分開会、中野セロホール【お話し】中野晃一、小森陽一

昼夜の行動が仲間を励ます 春の拡大月間後半戦

渋谷 組合のサポートを説明 「イベントは事務所ぐるみで」

渋谷支部では、昼間は事業所訪問行動に精力的に取り組んでいます。5月9日、南部分会所属の7つの事業所を加藤



山田さん(右)と懇談する、左から沼口さん、今井さん、加藤さん

シニア副会長、今井書記、本部の沼口常任中執待遇が訪問しました。この日の行動では、「ファミリーレクBBQ」「住宅デー」「分会バスハイク」などのイベントに誘い、事業の状況などを聞きながら、最後に支部独自の新規加入キャンペーンを説明して未加入者の紹介を依頼しました。山田憲明構造設計事務所では、事業主の山田さんと懇談。加藤さんたちは事業所セミナーや渋谷支部独自で行なっている「ティーセントワークカフェ」を紹介し、事業所の運営に東京土建が様々なサポートができることを説明。山田さんからは「若い人にはゼネコン



パレードで憲法9条守ろうと訴えた

「安倍9条改憲NO! 全国統一署名、1350万人突破」の報告に有明防災公園は大きな拍手に包まれました。5月3日に開催された「9条改憲NO! 平和といのちと人権を」5・3憲法集会」でのひとコマです。集会は戦争をさせない1000人委員会や憲法共同センターなどをつくる実行委員

やってるふりはダメ 宣言通りに拡大目標達成

府中 国立

春の拡大月間、第4次統一行動初日の5月9日、府中支部は、前日までの成果が目標111人に対し86人。拡大率31%で全都トップの到達ですが、夜の行動だけではなく、昼間も事業所訪問行動を行ないました。組織担当の水川書記次長と新人の高橋書記のほか、現場から駆けつけた宮澤支部委員長も訪問に参加。タオルとリット集を持って事業所を7件回りました。訪問先では、



拡大ポスターが話題となった、(南)北信工業の佐々木社長(左)と宮澤委員長(奥)、高橋書記

9条改憲吹っ飛ばす 5・3憲法集会に6万人参加

会が主催し、約6万人(東京土建は488人)が参加しました。われは歴史的な日、辺野古での米軍基地建設に反対する運動は弾圧され、骨折する負傷者や逮捕者が出た。粘り強く反対を続ける。今こそ立ち上がり、「9条改憲NO! 平和といのちと人権を」を叫ぶ。福山真劫総がかり行動実行

朝やけ

■バットの森が避難場所として適当だったと判決が下った。宮城県石巻市立大川小学校の津波訴訟の控訴審判決だ。1審の仙台地裁判決では、子どもたちの命が失われたのは地震後の教員らの判断ミスと認定したが、控訴審では校舎は津波浸水予測区域外だったが、立地を考えれば津波被害は予見できたと学校や市教委の震災前対応の不備を認定した。原告である遺族の気持ちを汲み取り、一歩踏み込んだ判決だ。

■この判決を市も県も不服として、最高裁へ上告することを決定した。学校や第三者委員会の報告に納得できず、なぜ子どもたちが命を失わなければならなかったのかを明らかにしたいと提訴した原告にとって、自分たちの指導に誤りはなかったとする市と県の態度は許せるものではない。

■控訴審判決後、原告の一人である佐藤和隆さんはJ-WAVEのインタビューに答えて、「現在全国で起きている子どもの命に対する教育界の向き合い方が、大川小学校に対しての石巻市、宮城県の向き合い方とまったく同じ構図だと感じるようになった」と語っている。いじめによる自殺をなかなか認めようとしない教育現場の状況だ。最高裁でも、子どもたちの命が失われた原因と責任がどこにあるのか徹底的に明らかにしてほしい。